

木簡を解読しよう！

名前

木簡
の
キホン

- ・「木簡」とは「文字の書かれた木」のことをいいます。だから丸太に書いてあっても木簡です。
- ・今のものでも木になにか書いてあれば「木簡」とよぶことができます。
- ・昔の人は木簡を荷物の送り状や（荷札木簡）、文字の練習や絵をかいりと紙がわりに使っていました。
- ・日本ではじめて発見された木簡は三重県の遺跡から出たものです。
(桑名市多度町の柚井（ゆい）遺跡で1928年に発見！)

○今回復元した木簡は「荷札木簡」。郵便局の送り状みたいなものです。

<税をはこんだ人のつもりになって送り状を書いてみよう。>
※黒いふとわくの中を書いて完成させてみよう。

当時志摩から平城京まで
荷物を運ぶのに
6日かかるといわれていました。

ご希望の日、時間にお届けいたします

志摩の国、志摩郡和具郷
(志摩市志摩町か鳥羽市答志町)

からの税のワカメ 6斤(4キロ)を
4月10日(受取りました)。

志摩国志摩郡和具郷御調海藻六斤
四月十日

埋パック
Mailbox Center

お問い合わせ番号
1234-5678-9012

配達希望日 4月10日

届先
大和国(今の奈良県)
平城京

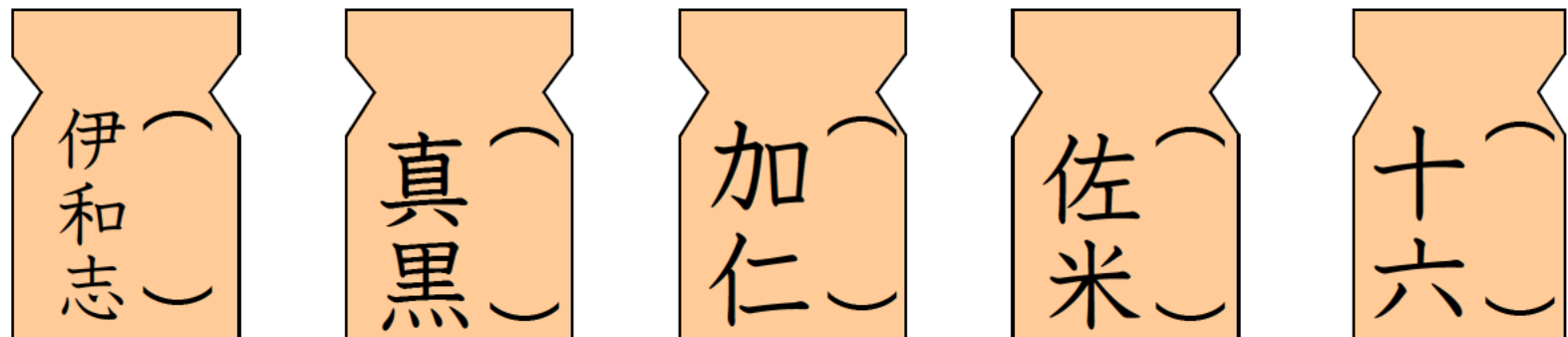
お名前
税の係 様

ご依頼主
依頼主

maibun center

【おまけの話：木簡にかかれた「万葉がな」】

当時はひらがながなかったため、木簡には漢字の音を使った「万葉がな」で文字が書かれました。
しかし出土した木簡をよく調べるとただ音を使っただけでなく、中にはクイズのようなものもみられます。
下は奈良時代の遺跡から見つかった木簡にあった動物などの名前です。解読してみましょう



そのまますなおによんでみましょう。4つめまでは海のものばかりです。

小学校で習います。
八十一は「くく」です。

○復元木簡を解読しよう！
対応するものを線でつなぎましょう。

①	②	③	④	⑤
伊勢国 川勾郡 安麻手里 五保 海部子首 春米 一斛	答志郡 答志郷 塩三斗	伊賀国 伊賀郡 長田郷 新木里 石部道長	三重郡 河後郷 白米五	志摩国 志摩郡 和具郷 御調海藻六斤 四月十日
あ	い	う	え	お
いながのくに ながたごう にいきのり みちきのが いしべ	みえぐん はくまい ご かわじりごう	いせのくに あまてのり あまべのこ しょうまい いっこく	しまのくに わぐごう みつきめ ろつきん しがつとおか	とうしぐん しおさんと とうしごう
A	B	C	D	E
5川尻町の米。 □(↑重さの単位か)	約24リットル。 の塩。	4月10日に納めた 税のワカメ約4キロを	が納めました。 の石部道長	米の税81リットル。 海部子首が納めた

木簡を解読しよう！

解答例

木簡のキホン

- ・「木簡」とは「文字の書かれた木」のことをいいます。だから丸太に書いてあっても木簡です。
- ・今のものでも木になにか書いてあれば「木簡」とよぶことができます。
- ・昔の人は木簡を荷物の送り状や（荷札木簡）、文字の練習や絵をかいりと紙がわりに使っていました。
- ・日本ではじめて発見された木簡は三重県の遺跡から出たものです。（桑名市多度町の柚井（ゆい）遺跡で1928年に発見！）

○今回復元した木簡は「荷札木簡」。郵便局の送り状みたいなものです。

<税をはこんだ人のつもりになって送り状を書いてみよう。>
※黒いふとわくの中を書いて完成させてみよう。

志摩国志摩郡和具郷御調海藻六斤四月十日

志摩の国、志摩郡和具郷（志摩市志摩町か鳥羽市答志町）からの税のワカメ6斤（4キロ）を4月10日に受け取りました。

ご希望の日、時間にお届けいたします。

お問い合わせ番号 1234-56789012

配達希望日 4月4日 配達予定日 4月10日

配達希望時間帯 午前中 12時~14時 14時~16時 16時~18時 18時~20時 20時~21時 希望しない

お送り先 大和国（今の奈良県）平城京

お名前 税の係様

お送り先 志摩国 志摩郡 和具郷

品名 ワカメ6斤

お送り先 〇〇 〇〇 様

maibun center

当時志摩から平城京まで荷物を運ぶのに6日かかるといわれていました。

【おまけの話：木簡にかかれた「万葉がな」】

当時はひらがながなかったため、木簡には漢字の音を使った「万葉がな」で文字が書かれました。しかし出土した木簡をよく調べるとただ音を使っただけでなく、中にはクイズのようなものもみられます。下は奈良時代の遺跡から見つかった木簡にあった動物などの名前です。解読してみましょう



そのまますなおによんでみましょう。4つめまでは海のものばかりです。

小学校で習います。八十一は「くく」です。

○復元木簡を解読しよう！
対応するものを線でつなぎましょう。

① 伊勢国 川勾郡 安麻手里 五保 海部子首 春米 一斛

② 答志郡 答志郷 塩三斗

③ 伊賀国 伊賀郡 長田郷 新木里 石部道長

④ 三重郡 河後郷 白米五

⑤ 志摩国 志摩郡 和具郷 御調海藻六斤 四月十日

あ ながのくに いがのくに ながたごう いぎのり みちのな いしべ

い みえぐん かわじりごう はくまい ご

う いせのくに かわわぐん あまてのり ごほ あまべのこおびと しょうまい いっこく

え しまのくに しまぐん わぐごう しまぐん みつきめ ろつきん しがつとおか

お とうしぐん とうしごう しおさんと

A 三重県四日市市 川尻町の米。 5 (↑重さの単位か)

B 三重県鳥羽市答志町 約24リットル。の塩。

C 三重県志摩市志摩町の 税のワカメ約4キロを 4月10日に納めた

D 三重県伊賀市長田近く の新木里の 石部道長 が納めました。

E 三重県鈴鹿市東部の 安麻手里の 海部子首が納めた。 米の税81リットル。